



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2017 年 10 月報

- 国際会長主題 「ともに光の中を歩もう」
- アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事主題 「広げよう ワイズの仲間」
- 北東部長主題 「距離に負けるな北東部 クラブの個性を磨こう」
- クラブ会長主題 「クラブ ファースト」

会 長 横倉 純
副 会 長 今澤智代
書 記 佐々木絹子
会 計 田中京子
メネット会長 田村成子
担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内
仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

そこで、弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のための働き手を送ってくださるように、収穫の主に願いなさい。」

マタイによる福音書 第9章37節～38節

10月の例会

日 時 : 10月17日(火)

19:00~21:00

会 場 : 仙台YMCA立町会館
3階 サービス実習室

会 費 : 2,000円(メン・メネット共)

司 会 : 小幡 忠弘

食前感謝 : 岡 久雄

9月例会報告

在籍者	17名
出席者	8名
メイキャップ	1名
ゲスト・ビジター	6名
メネット・コメント	1名
出席率	52.9%
ニコニコ	12,000円



巻頭言

「葬式は何の儀式？」

永井 孝憲

雨続きの夏でしたが、空も高くなり稲刈りが始まりました。季節感がつかめないこの頃ですが皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私は9月初めから風邪をひいてしまいおおよそ一か月のどの痛みや咳に悩まされておりました。皆様どうぞお体ご自愛ください。

北朝鮮問題、衆議院の解散など先が見えにくい混乱の世の中になってまいりました。なおさらのこと皆様とのつながりを大切にしていきたいと思っております。

先日、仙台市博物館で高野山の秘宝と題して仏像、仏具を展示しておりました。普段ではなかなか見られない法具も展示しており興味深く拝見いたしました。

また、プラタモリで高野山を特集しておりました。空海が高野山を開山するまでの経緯を紹介しておりましたがなかなか見れ

ない場所まで詳しく紹介されておりました。様々な目線から話を進めていくことに改めてテレビは凄いなと感じました。慈尊院、金剛峯寺など紹介されておりましたが、今仏教が遠くなり始めていることを同時に感じました。

先日仲間内で話したことを少し書かせていただきます。

知り合いの戒名代が高かったとの話から葬式の話になりました。葬式は何で必要なのか？なんの儀式

かと聞かれ、なるほどそこかと思いました。ワイズの方はキリスト系のご葬儀が多いと思いますが仏式の葬儀はなんの儀式かご存知でしょうか。お釈迦様の弟子になる出家の儀式なんです。当たり前だと思われる方も多いでしょうが知らない方が結構多いことに私も驚きました。本来は生きていうちに出家し灌頂を授かり法名を頂くのですが亡くなってからでもお釈迦様に弟子入りし如来の下で修業したいと言う事で剃髪し戒名をいただくと言う事です。弟子入りしたお坊さんには階級があります。真言宗では16階級になります。しかし戒名で表す何文字戒名はその階級を表すと言う事にはなりません。自分の菩提寺への貢献が高い人は〇〇寺院の〇〇さんで院居士になったり、お若いので信士になったりです。孝行為のとして文字の多い戒名を欲しがると言う方もいるようですが戒名はお金で買うのではなく社会やお寺に貢献された方にいい戒名をお寺がお出しするのが本来だと思います。

迷うことなく如来のもとへ送ることが坊主の役目ですが今のお寺、どのように感じられているでしょうか。大宮の先輩住職が今、都会では葬儀が無くなってきていると言っておりました。火葬場から骨壺を自宅に持ち帰り押入れに仕舞っている。そんな家庭が増えているそうです。墓を造る場所も費用もなくてそうなってしまうとの事でした。ご先祖を祭る、祖父母を大切にすることが自分の運気を向上させると仏教の教えにも有るのですが仏の教えを話す機会も聞く機会も少なくなった今の時代、残念なことです。我々坊主の責任もかなり重いとします。

お彼岸も終わり寒い季節に入ってまいります、皆様の運氣隆盛をご祈念して話を終わらせていただきます。

10月強調月間「EMC/E」「YES」

今月は「EMC/E」(Extension、Membership & Conservation / Extension) Eはクラブ拡張つまり新クラブを設立すること。MCは新会員獲得と会員意識の高揚をはかること。「YES」(Y's Extension Support)ワイズ新クラブ設立を目指す目的の基金プログラムです。

会員増強はワイズメンズクラブの永遠のテーマです。区、部のみならずクラブのメンバー一人ひとりが自分の課題として受け止め、日頃のワイズダムの活動の中で手を取り合って行動を起こしましょう。

9月例会報告

日 時：2017年9月19日（金） 19：00～21：00

会 場：仙台YMCA会議室

出席者：阿部・小幡・佐々木・鈴木・高松・田中・田村メネ・横倉・吉田 9名

ゲスト：佐々木孝（卓話者）加藤重雄・加藤真子（青葉城）及川浩美（広瀬川）清水弘一（石巻広域）
小野久子（会員友人）

<例会模様>

吉田ウィメン次女、歩さんの紹介により、起業家の佐々木孝さんを招くことになり、他クラブにも声掛けをさせてもらい、青葉城クラブの加藤会長、加藤メネット、広瀬川クラブの及川会長、石巻広域クラブの清水書記、それに佐々木ウィメン友人の小野久子さんが出席され、6名のゲストを招いての例会となりました。

司会是高松ワイズ、開会点鐘、今月の聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、横倉会長挨拶では、多忙の中ご出席を頂いた皆さんに感謝の言葉が述べられた。

各ゲストの紹介があり、阿部ワイズの食前感謝により、味のふるさと弁当で夕食。



卓話者は起業家の佐々木孝さん、演題は「あなたはどんな人？誰とでも仲良くなれる性格診断」。まず「夢と志の違い」について語られた。「医者になりたい」ではなく「病気で苦しむ人を救うために医者になる」。「漫画家で売りたい」ではなく「多くの子どもたちに勇気と感動を与えるために漫画家になる」。これは、「夢」と「志」の違いです。目指す目標や希望が自分のためだけであるよりも、誰かのため、社会のための自分であろうと努力する方が達成への足取りは力強くなり、実行力が格段に跳ね上がるものです、と。実験として二人ペアになり、立っての腕相撲。「自分の為に頑張ります」と言って力を入れるのと、「人類の為に頑張ります」と言って力を入れるのでは、後者の方がずっとパワーが出ることを実践してみた。ちなみに卓話者の志は「歪んだ社会のしくみを正して困っている人を笑顔にする」です。



その後、パワーポイントを活用し話された。「あなたの四魂を知る」では、たった二つの質問でその人の特徴をつかめます。質問1 (A) 情熱的に語る。良いと思えばすぐに行動する、(B) いつでも穏やかで冷静。じっくり考えて行動する。質問2 (A) 割りきって損得で考える。人の影響を受けにくい。(B) 損得計算よりも他人の気持ちを大事に考える。質問1、2それぞれあなたは (A) ですか？ (B) ですか？・・・(A) (A) は『勇』で、情熱的で合理的 (ジャイアン)・(A) (B) は『愛』で、情熱的で情緒的 (ドラエモン)・(B) (A) は『智』で、冷静で合理的 (ムーミンのスナメリ)・(B) (B) は『親』で、冷静で情緒的 (のび太) になります。さあ、あなたはどれに充てはまるでしょうか？それぞれの特徴を生かせるパートナー (組合せ) を持つことにより、職場環境が良くなり、業績が伸びることにもつながることでしょう。夫婦の相性良い組み合わせもあるでしょうね、等々非常に興味深い内容でした。もっともっと時間があれば、より内容の濃いお話が聞けたかと思いますが、時間の関係で終了となりました。尚、自身2作目の著書、人生を大きく飛躍させる「成功ワーク」を頂戴しましたので、皆さんで読ませて頂くことにします。



連絡報告では、高松ワイズより西中田保育園にエプロンシアターが届いたこと、石巻広域の清水ワイズからは10月28日に石巻市荻の浜で「津波の教え石」建立式があること、また石川店のコーヒー販売について、吉田ウィメンからはYMCAクリスマスチケット販売への協力と、ポスター掲示への協力について、それぞれ周知された。



誕生祝い、ニコニコと続き、閉会挨拶はいつも明るく前向きの佐々木書記「今日のお話を聞き、仙台ワイズの皆さんのそれぞれの特徴を生かし、一つにまとまり発展していけることを確信しました」と力強く述べられ、閉じられた。ニコニコ12,000円。

第23回仙台YMCAインターナショナル チャリティーラン2017報告

横倉 純

去る9月23日(祝)今年も東北学院大学泉キャンパスを会場に開催された。朝方は雨模様であったが、徐々に回復、開会式時には絶好の気候となった。

仙台クラブからは今年も2チームを支援エントリー、ゼッケンNO. 20「想いをタスキに乗せて走ります」とゼッケンNO. 23「歴史とタスキをつなげる仙台クラブ」です。

応援には中川ワイズと、横倉ワイズそれに横倉コメット、孫メット2名が駆け付けました。

結果は「想いを・・・」が29位、「歴史と・・・」が9位と検討、また、今年は1000分の1フルマラソンやブラインドサッカー体験会など新企画も登場しました。

楽しみは何と言っても昼食タイム、青葉城クラブ、広瀬川クラブ、石巻広域クラブの皆さんと一緒に（ご馳走になり）和気あいあい腹ごしらえとなりました。

やっぱりチャリティーランはピクニック気分での参加が良いですね、来年はそれを念頭に企画したいな～、の思いで帰路につきました。



仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第2例会に出席して

吉田 一恵

2017年9月10日（日）13時から東北楽天ゴールデンイーグルスのスタジアム、コボパーク宮城で開催されました。

鈴木伊知郎北東部長（宇都宮東クラブ）、仙台クラブからは今澤智代副会長、中川典幸メン、吉田が出席、仙台青葉城クラブは涌澤博メン、菊地弘生メンと吉子メネット、石巻広域クラブは黒田敦連絡主事に仙台広瀬川クラブは15名で総勢23名の出席者でした。私は楽天のファンですが、もっぱらテレビでの観戦が多く、久しぶりに球場での観戦でした。ラッキー7での赤の風船、勝利した時の白の風船を空高く飛ばす行動は一層スタンドの観衆と選手が一体となった瞬間でした。

まして楽天勝利の試合、楽しくもあり、嬉しい時間でした。娘にテレビでの観戦は本当のファンとは言わないと言われた意味を改めてかみ締めた日でした。本拠10連敗で止めた楽天、この日はオリックスとの対戦でピッチャー則本の4球が続いた時は思わず「どうしたの！心落ち着かせて」と呟っていた私でした。5回嶋の勝ち越しのヒットで勝利した。本当にこの瞬間を待ってた観衆でした。お立ち台に立った則本が「お待たせしました！」と絶唱！！嶋は「則本が泣いてないか心配した」、則本「泣きそうでした」選手も勝利という目標にそれぞれの役割を成し遂げたという喜びの瞬間の会話で、さら



に球場は大歓声が鳴り響きました。球場からの帰りは、たまたま駅まで歩いた鈴木伊知郎北東部長を含むワイズメンバー4人で、おそばを食べながらワイズの信条を基に、これからのワイズの活動へ笑顔で心をつなごうと、あれこれを談話してそれぞれの帰途につきました。晴れた秋空の下で明日へのエネルギーを蓄え、懇親を深めた楽しい移動例会でした。

ご案内下さいました仙台広瀬川クラブに感謝いたします。



第21回北東部部会&宇都宮東クラブ 25周年記念例会に参加して

横倉 純

去る9月9日（土）宇都宮グランドホテルにて開催されました。

仙台クラブからは今澤・佐々木・田村メネ・中川・吉田・横倉の6名が出席、東日本区理事はじめ、総勢70名の方々が集いました。交通手段は広瀬川クラブの加藤メン手配のチャーターバスに4クラブの出席者が同乗での往復となりました。

第1部は北東部会、クラブ紹介ではそれぞれのクラブの良いところを、ということで「仙台クラブは女性の皆さんの明るさと、活躍に支えられています。」とアピールしました。前年度表彰では長岡直前部長よりブリテン優秀賞を戴きました。

第2部、宇都宮東クラブ25周年祝会では、岡田実行委員長のユニークなトークで25年を振り返り、フィリピンへの中古バスを贈った際の苦労話や、特に東日本大震災や熊本地震災害への独自の支援活動には感銘を受けました。

ゴスペルコンサートを聴きながら賞味6,000円の食事を戴き（登録費が6,000円なので、それを強調されていた）懇親が深められました。

北東部の歌を斉唱し、定刻に閉会となり帰路に。往復無事にバスは運航され、仙台帰着は22時でした。加藤研ワイズ、菅谷バスドライバーさんには大変お世話になり感謝ございました。



わたしの好きな言葉 「ならぬものはならぬものです」

工藤 正剛

一度書きましたので2番目に好きな言葉です。

この言葉はNHKの大河ドラマ「八重の桜」で使われ、皆様も御存じのことでしょう。会津藩士の子弟を教育する「什」という組織で、全員が唱和した7ヶ条の掟の最後の締めくくりの言葉です。

「たとえ不合理と思われるものでも決められたことを守れ」というような意味です。

「ダメなものはダメ」という同じような言葉もあります。

これを言ったのは、元衆議院議長故土井たか子氏です。私の郷里津軽では「ダメ」ということを「マイネ」と言います。少し丁寧な言い方として「マイヘン」、荒ポイ言い方として「マネ」と言います。

子供のころは、「そんなことしてはマイネ」と怒られたものです。しつこくものをねだったりすると、「マネものはマネ」と怒鳴られたのです。

戦後アメリカの進駐軍が来て、田舎にもジープでやってきたものです。鶏を米軍の兵士が追いかけたのを見た農婦が「マイヘン、マイヘン」と言ったら、「この婦人は英語が出来るのか」と言って驚いたという笑い話があります。「私の雌鶏だ」と訴えたという聞き違いです。また、「マネ、マネ」と言われてドル札を出したという話もあり、さらに、「マイネ、マイネ」と訴えたという話もあります。このときは、「この婦人はドイツ語ができる」と驚いたと云うのです。「私のものだ、私のものだ」です。

「ならぬものはならぬものです」

憲法第9条の改正、原子力発電所の再開、ならぬものはならぬものです。

9月第2例会報告

日時：2017年10月3日（火） 19：00～20：40

会場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：今澤・小幡・佐々木・鈴木・田中・田村メネ・中川・横倉



- ① 10月例会については例年通り芋煮例会と決定。種々討議の結果、山形風の芋鍋とし、会場は昨年同様YMCAとする。会費は2,000円。ゲストは1,000円とする。芋鍋の調理は小幡ワイズと鈴木担当主事が担う。おにぎり等については手分けし持参する、詳細別途打ち合わせ。他クラブ等にも案内する。
- ② チャリティゴルフ、クリスマス、国際地域協力募金、各実行委員会の報告を確認する。クリスマスへの食品提供では今年から検便が伴うこと、街頭募金は11/23（祝）・12/23（祝）にそれぞれ午前、午後の計4回実行の予定、ジャガ芋・カボチャは10/23入荷予定であることなど確認する。
- ③ YMCA新ロゴの取扱いについてYMCA同盟からの指導文書にて確認する。
- ④ 「ワイズメネットのつどい」11/25（土）横浜にて開催を確認する。

10～11月の主な予定

日程	内容
10月19日（木）	仙台YMCAチャリティゴルフ 場所：泉国際ゴルフ倶楽部
10月20日（金）	チャリティーラン実行委員会 19：00～
10月21日（土） ～22日（日）	被災地小学生交流サッカー 於：東北学院大泉キャンパスグラウンド
10月23日（月）	国際地域協力募金委員会 十勝じゃがいも 立町会館へ納品
10月24日（火）	ピンクシャツデー実行委員会 19：00～
10月26日（木）	クリスマス実行委員会 19：00～
11月23日（祝）	国際地域協力募金委員会 街頭募金 午前&午後

編集後記

もうすぐハロウィンです。アメリカのオレゴン州の田舎町で生活していたとき、かぼちゃ畑に行き、大きなかぼちゃを持って帰ってきて、子どもたちが一生懸命に中をくりぬいて… いつもこの時期になると思い出します。（Y. S）

